

関西産業人材News letter



目次

- 高度外国人材の受入れ拡大について…………… 1
- 外国人材の確保・育成の取組み…………… 2～3
- H30年度から実施する新たな人材関連の取組み…………… 3～5
- 関係団体等で実施する人材関連イベント等情報…………… 6

高度外国人材の受入れ拡大について

外国人材の活用が求められる背景

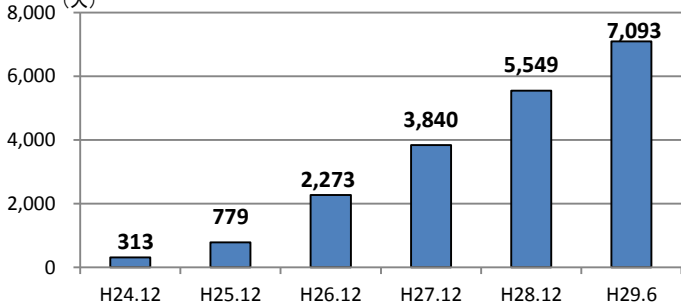
わが国は、本格的な少子高齢化社会の到来により、生産年齢人口が減少し、深刻な人材不足の状況にあります。とりわけ、第4次産業革命を迎えて、ビッグデータ、IoT、人工知能に携わる先端IT人材は大きく不足しており、経済産業省によると、2020年には約4.8万人の人材不足の発生が見込まれます。

その中で、わが国がグローバル競争に打ち勝ち、経済の更なる活性化を図るためには、女性・高齢者・若者など日本人の労働参加率を高めると同時に、多様な知見を有する高度外国人材を積極的に受け入れることが不可欠となっています。

外国人材の活用推進に向けて

高度外国人材の受入れを促進するため、法務省は、平成24年度に、高度外国人材に対しポイント制を活用した出入国管理上の優遇措置を講ずる制度（高度人材ポイント制）の運用を開始しました。入管制度の改善により、高度外国人材の在留者数は年々増加しています。

高度外国人材の在留者数の推移
(人)



(注)人数は、「高度専門職」1号、2号及び「特定活動(高度人材)」の在留者数
法務省「在留外国人統計」より作成

平成29年度には「日本版高度外国人材グリーンカード」が創設され、永住許可申請に要する在留期間が大幅

に短縮されました。これにより、今後、高度外国人材のさらなる増加が見込まれます。

政府は、2022年までに2万人の高度外国人材の認定をめざし、イノベーション創出等に資する高度外国人材のさらなる受入れ拡大を推進しています。

そのため、経済産業省は情報ポータルサイト「Open for Professionals」を開設し、高度外国人材の呼び込みに向けた広報活動を強化しています。

また、日本貿易振興機構（ジェトロ）は、海外展開を考える中堅・中小企業が、専門的知識や技術を有する「高度外国人材」の活用を進めるための手引書として「高度外国人材活用資料集」を作成しました。今後は、関係省庁施策のワンストップサービスをジェトロが担うなど、高度外国人材に関心を持つ企業や高度外国人材に必要な支援情報が有機的に提供されるための取組みを実施します。

今回の「関西産業人材News letter」では、国や関西広域連合域内の自治体・大学が実施している取組みの中から、中堅・中小企業にとって、外国人材の確保・育成につながる取組みをご紹介します。

<経済産業省HP「Open for Professionals」>

http://www.meti.go.jp/english/policy/external_economy/professionals/index.html

<ジェトロHP「高度外国人材活用資料集」>

<https://www.jetro.go.jp/theme/hr/data.html>

【参考】

- ・経済産業省「IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果」(H28.6.10)
- ・首相官邸「未来投資戦略2017」(H29.6.9)

外国人材の確保・育成の取組み

【経済産業省】

国際化促進インターンシップ事業

経済産業省は、海外進出及び外国人材の活用を考える日本の中堅・中小企業に対し、グローバル化・内なる国際化を進めるため、海外在住外国人材・留学生をインターンとして受入れる機会を提供しています。

企業にとっては、インターンの受入れにより、海外ビジネスの拡大や新たな展開に向けた知見構築、異文化コミュニケーション経験による意識改革、社内の体制整備等の機会の創出が期待されます。

インターンにとっては、日本でインターンシップに参加することで、日本企業の海外ビジネス戦略や日本企業が持つ技術やノウハウを学び、将来日本や母国、世界で活躍できるグローバルリーダーへの成長が期待されます。

平成30年度の受入企業の募集は、5月11日から6月15日まで行います。

募集概要や過去の実施事例、成果レポートについては、以下の特設HPをご覧ください。

<経済産業省国際化促進インターンシップHP>

<https://internshipprogram.jp/>

【鳥取県】

鳥取県外国人雇用サポートデスクの設置

鳥取県は、県内企業の外国人雇用に関する相談に対応するため、「鳥取県外国人雇用サポートデスク」を平成30年1月22日に設置しました。



開所式の様子

サポートデスクでは、入管法の説明、募集や採用における留意点など、外国人雇用に関する一般的な相談や、外国人雇用にあたっての入管手続きの具体的な相談に専門の行政書士が無料で対応します。

<鳥取県外国人雇用サポートデスクHP>

<http://www.pref.tottori.lg.jp/267275.htm>

【CARESコンソーシアム】 SUCCESS-Osaka

関西大学、大阪大学、大阪市立大学、大阪府立大学や自治体、企業等で構成されるCARES（ケアーズ）コンソーシアムは、平成29年度から、留学生の日本国内企業への就職、定着支援のためのプログラム「SUCCESS-Osaka（サクセス大阪）」を実施しています。

本プログラムでは、異文化知識・対応能力向上をベースに、ビジネス日本語レベルの高い人材育成や、大学と共同開発したインターンシップを通じ、経営理念の浸透を目指すなど、企業にとって重要な採用・受入態勢の強化・サポートを行います。

また、就職活動プロセスの支援のみならず、就職後の元留学生の採用後の支援も行っており、留学生は、就職後も安心して働き続けることができる「定着型の就職サポート」を受けることができます。

<CARESコンソーシアム「SUCCESS-Osaka」HP>

<http://www.kansai-u.ac.jp/Kokusai/SUCCESS-Osaka/>

【近畿大学】

日露間で活躍できる

モノづくり中核人材の育成

近畿大学は、日露間で事業展開する企業において製品開発プロジェクトを推進・牽引できる実務型のグローバル人材を育成するため、ロシアの協定校との学生交流による産学連携の教育プログラムを実施しています。

プログラムは、①短期人材交流プログラム（2週間）、②交換留学プログラム（1セメスタ）、③学位プログラム（修士：2年、博士：3年）の3層で構成されており、全プログラムで企業でのインターンシップを実施します。

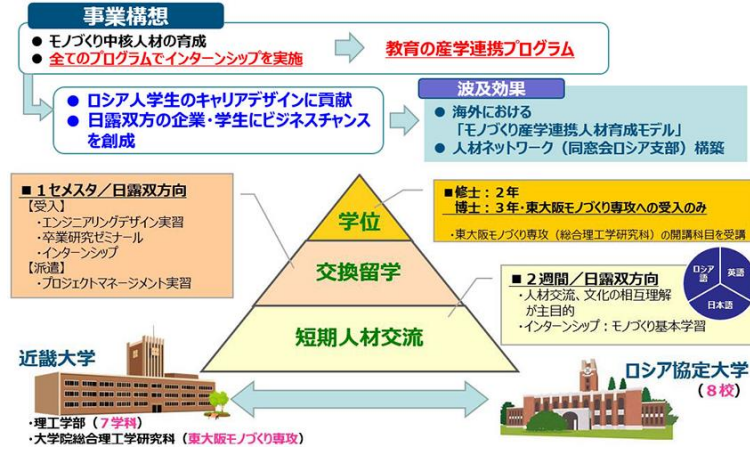
また、②交換留学プログラムでは、ロシアに留学する

学生に対して初等ロシア語教育、危機管理教育等の渡航前教育を、ロシアからの受入学生に対して日本語・日本文化研修等を実施します。

プログラムを円滑に実施するため、モスクワ事務所及びサンクトペテルブルグ事務所を設置し、ロシア企業の人材育成ニーズ調査、ロシア国内でのインターンシップ実施、学生の安全確保・危機管理のための情報収集等を行っています。

<近畿大学HP>

http://www.kindai.ac.jp/about-kindai/disclosure/research-funding/russia_manufact/index.html



H30年度から実施する新たな人材関連の取組み

【経済産業省・情報処理推進機構】未踏ターゲット（「未踏IT人材発掘・育成事業」）

経済産業省及び情報処理機構（IPA）は、未踏IT人材発掘・育成事業において、新たな技術分野に挑戦する人材を育成するため、先進テーマに特化した人材育成プログラム「未踏ターゲット」を平成30年度から新たに実施します。

平成30年度は「次世代（非ノイマン型）計算機」をテーマに、「アニーリングマシン」を活用するソフトウェアの開発に取り組む人材を募集し、採択者に対して企業や大学と連携した育成、支援を行います。これにより、新たな技術、市場を日本から創出することにつながります。

<IPA HP（未踏事業ポータルページ）>

https://www.ipa.go.jp/jinzai/mitou/portal_index.html

【滋賀県】働くなら滋賀！人材育成助成事業

滋賀県は、人材育成を通じて産業人材を確保するため、新たに「働くなら滋賀！人材育成助成事業」を実施します。

本事業では、県内の中小企業に対して、採用後3年以内の若手従業員の人材育成に必要な経費を助成します。

これにより、採用後の研修の充実を促進し、大学卒業予定者をはじめとする若年求職者が、「働くなら滋賀の企業」と感じることに繋がっていくとともに、従業員のスキルアップや定着率の向上を図ります。

【京都府】新卒人材確保事業

京都府は、中小企業の人手不足に対応するため、若者・女性・高齢者・留学生を主なターゲットに、経済団体と連携して人材確保に取り組みます。

新たに実施する「新卒人材確保事業」では、経済団体と連携した「京都ジョブ博」（「高齢者ジョブ博」「留学生ジョブ博」も同時開催）を京都府北部、南部、京都市内に加え、大都市圏（東京、大阪）で開催するとともに、中小企業の魅力発信、ジョブ博参加促進につなげるため「就職特命大使」を設置します。

また、企業の魅力発信から職場体験までを総合的に実施する「インターンシップ見本市」を開催するとともに、移住（UIJ）、女性、留学生等の各テーマに特化したインターンシップも実施します。

さらに、京都府HP内に「Webジョブパーク」を開設し、Webで適性診断を行って適職企業を提案し、人材マッチングができるシステムを構築します。

【大阪府】ベンチャー企業人材確保支援事業

大阪府は、成長期のベンチャー企業の人材確保を支援するため、新たに「ベンチャー企業人材確保支援事業」を実施します。

本事業では、ベンチャー企業と若手人材によるビジネスアイデアを考案するイベントの実施やインターンシップへの誘導、ベンチャー企業への理解促進のための学内セミナーを開催し、転職希望者や学生など有望な若手人材がベンチャー企業と出会う場を提供します。

【兵庫県】 第2新卒者県内企業就職促進事業

兵庫県は、新卒就職者の約3割が3年以内に離職していることを踏まえ、新たに「第2新卒者県内企業就職促進事業」を実施します。

本事業では、第2新卒者向け転職サイトでの情報発信、ひょうご・しごと情報広場HPのリニューアルにより情報発信を強化するとともに、第2新卒者向けの企業説明会を開催します。

また、県内企業向けに情報発信や採用力を強化するセミナーを開催します。

【和歌山県】きのくにICT教育

和歌山県は、これからの情報化社会において必須となる情報活用能力を育み、来るべき社会で活躍できる人材を育成するため、新たに「きのくにICT教育」を実施します。

本事業では、小学校から高校まで体系化したプログラミング教育の教材・指導用資料を開発するとともに、ICT人材の育成を強化するため、県内のICT企業等からシステムエンジニア等を中高生のパソコンクラブに派遣するなど、企業等と連携したICT教育を実施します。

学年に応じた授業内容の確立

モデル校での授業（小・中・高校 各2校）

	現状	モデル校
小学校	現行学習指導要領には位置付けられていない	5・6年生で各学年8時間のプログラミング教育を実施
中学校	3年間で9時間程度	3年間で計25時間のプログラミング教育を実施
高校	約8割の学校（普通科）がプログラミング教育を行っていない	県独自のプログラミング教育を実施

専門家・現職教員による検証

2019年度からすべての小・中・高校で実施

企業等と連携したICT教育

高度なプログラミング教育

より高度に

中学校・高校のパソコンクラブに県内ICT企業等から指導者（システムエンジニアなど）を派遣

〔指導内容〕
高度なプログラミング言語の習得、動作制御プログラム、スマホアプリ開発、3Dゲーム開発 など

指導者派遣

県内ICT企業

【鳥取県】 とっとりインターンシップ推進事業

鳥取県は、県内企業への理解を深め、県内就職を促進するため、産官学が協働して実施する「とっとりインターンシップ」に、「長期有償型インターンシップ」（原則1ヶ月以上・賃金支給あり）を新たに導入し、就職支援協定を締結している大学等と連携して、県外学生の参加を促進します。

長期有償型インターンシップの導入は、大学、商工団

体、行政等による地域協働型のインターンシップとしては全国初です。

また、高度外国人材の活用を希望する企業と留学生とのマッチングにつなげるため、「外国人留学生向けインターンシップ」にも新たに取り組みます。

【徳島県】 めざせマイスター育成事業

徳島県は、職業訓練分野においてドイツ・ニーダーザクセン州との実践的相互交流を促進しており、これまでの交流成果として、平成29年度に、ドイツ・マイスター制度を参考に、徳島ならではの職業訓練システムである「徳島版マイスター制度」を創設しました。

平成30年度から新たに実施する「めざせマイスター育成事業」では、ドイツとの人材交流をはじめ、実践的な職業訓練、技能競技大会等を実施し、人材不足となっているものづくり分野の魅力を発信するとともに、若年技能者の育成を図ります。

【大阪市】 イノベーション人材の 育成・流動化促進事業

大阪市は、イノベーション創出を牽引する人材の育成、中小・ベンチャー企業の人材力強化につなげるため、大企業等から中小・ベンチャー企業への人材流動化の促進に取り組みます。

本事業では、大企業等から人材の派遣や転職等の受入れを希望する中小・ベンチャー企業と大企業等とのマッチング活動を行うとともに、受入れ中の人材を対象とした研修プログラムを実施する等、定期的・継続的なフォローアップを行います。

【立命館大学】 グローバルコモンズ 「Beyond Borders Plaza」を開設

立命館大学は、留学生と日本人学生が国境、文化、言葉、価値観などさまざまな壁を超えた繋がりを生み出し、共に学ぶための拠点として、衣笠キャンパス、びわこ・くさつキャンパス、大阪いばらきキャンパスの3キャンパスに新たなグローバルコモンズ「Beyond Borders Plaza」（以下、BBPという。）を平成30年4月に開設しました。

BBPには、語学図書、国際教養図書のほか、漫画や雑誌などを配架した「リーディングスペース」、専門教員が個別に海外留学や語学学習のアドバイスを行う「BBPサポートデスク」、外国語教員が無料会話レッスンを行う「コミュニケーションルーム」があります。



びわこ・くさつキャンパス内のBBP

また、日本人学生と留学生が互いに得意とする言語を学びあう「SUP! Language Exchange Program」をはじめとするピアラーニングや国際交流イベント、学生が自身の学習の軌跡を記録できるポートフォリオなどの支援を行います。

大学は、BBPの開設を機に、「多文化協働」できる人材を育成し、世界に輩出することを目指します。

<立命館大学HP>

<https://www.bbp.ritsumeai.ac.jp/>

【追手門学院大学】 留学生キャリア形成ゼミ

追手門学院大学は、日本企業（日系企業含む）への就職を希望する留学生のニーズの高まりを受け、留学生の就職活動を支援する「留学生対象特別キャリアプログラム」を平成30年度から本格稼働しました。

このプログラムでは、1～2年次の日本語授業や日本事情の授業に加えて、就職・キャリア支援課と共同で「留学生キャリア形成ゼミ」を新たに開講し、教員と職員が一体となって、留学生が日本人学生と対等に就職活動ができるよう支援します。

【「留学生キャリア形成ゼミ」の内容】

- ・日本企業について学ぶ
- ・日本で働く目的を明確化する
- ・日本での就職活動に必要なスキルを身につける

また、日本での就職活動に必要な日本語能力を早期から修得するために、2年生以降を対象とした「日本語能力上級（N1受験対策）」を併せて開講します。

このプログラムによって、留学生が就職活動の開始前に日本での就職に関するノウハウと語学能力を身に付けて、日本国内及び日系企業への就職につなげます。

<追手門学院大学 留学生キャリア形成ゼミ紹介動画 (youtubeへのリンク) >

<https://www.youtube.com/watch?v=qzsSbAQ7IFY&feature=youtu.be>

【大阪工業大学×大阪商工会議所】 都心型オープンイノベーション拠点 「Xport（クロスポート）」を開設

大阪工業大学と大阪商工会議所は、オープンイノベーションによる課題解決や新規事業創出を支援し、産学連携を通じてイノベーション人材を育成するための都心型オープンイノベーション拠点として、「Xport（クロスポート）」を大阪工業大学梅田キャンパスのロボティクス&デザインセンター内に平成30年4月23日に開設しました。大学と商工会議所が連携してオープンイノベーション拠点を開設するのは、全国初の試みです。



開設記者会見の様子

Xportという名称には、人と人が出会うことで無数の可能性が交わり、革新的なアイデアと解決策、そして創造的な人材を生み出す場になって欲しいという思いが込められています。Xportでは、大企業、中堅・中小企業、スタートアップ、社会人、学生などの多様な主体がオープンイノベーションを通じて社会の課題解決、新規事業創出を行うためのマッチング支援や産学連携による人材育成などのさまざまなプログラムを実施します。

<大阪工業大学HP>

<http://www.oit.ac.jp/japanese/topics/index.php?i=4918>

<Xport HP>

<http://xport.osaka.jp/>

関係団体等で実施する人材関連イベント等情報

【企業向けイベント情報】

◆大阪商工会議所「～企業競争力を高めるために～女性リーダー育成促進フォーラム」

大阪商工会議所は、女性が働きやすい職場環境づくりや、女性管理職の育成・登用促進策について、事例を交えて紹介するフォーラムを開催します。

- ・ 時期：平成30年6月20日（水）15:00～17:30
- ・ 場所：大阪商工会議所 4階 401号会議室
（大阪市中央区本町橋2-8）
- ・ 問合せ先：大阪商工会議所 人材開発部 研修担当
TEL 06-6944-6421

<大阪商工会議所 フォーラムHP>

<https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/201804/D27180620026.html>

【求職者向けイベント等情報】

◆近畿各労働局・ハローワーク等「近畿ブロック外国人留学生就職支援フェスタ2018」

近畿ブロックの労働局等（滋賀労働局、京都労働局、大阪労働局、兵庫労働局、奈良労働局、和歌山労働局、大阪外国人雇用サービスセンター、ハローワーク、新卒応援ハローワーク）は、留学生向け大規模面接会を開催します。

- ・ 時期：平成30年6月15日（金）13:00～17:00
（受付開始12:00～、受付終了16:00）
- ・ 場所：エディオンアリーナ大阪（大阪府立体育会館）
（大阪市浪速区難波中3-4-36）
- ・ 対象：平成30年度大学（院）・短大・専修学校卒業予定の留学生（既卒3年程度含）
※ 平成31年4月以降の卒業予定の留学生は対象外です

- ・ 内容：企業説明（説明を受けた後、その場で採用選考へのエントリーが可能）
在留資格相談
就職活動相談
- ・ 問合せ先：大阪外国人雇用サービスセンター
TEL 06-7709-9465

<大阪外国人雇用サービスセンターHP>

<https://jsite.mhlw.go.jp/osaka-foreigner/home/ryugakusei/20180615.html>

◆大阪ビジネスインターンシップ協議会「留学生ビジネス・インターンシップ」

大阪ビジネスインターンシップ協議会（大阪商工会議所、大阪労働局、大阪外国人雇用サービスセンター、関西経済連合会などで構成）は、外国人留学生を対象としたインターンシップを実施します。

- ・ 時期：夏期休暇（7～9月）と春期休暇（2～3月）
- ・ 期間：1～2週間程度
- ・ 申込期限：各企業のエントリー締切日の3日前まで

<大阪外国人雇用サービスセンターHP（募集中の企業一覧や、過去の参加者の声を掲載）>

<https://jsite.mhlw.go.jp/osaka-foreigner/home/ryugakusei/internship.html>

【編集後記】

新年度を迎えて2ヶ月が経とうとしていますが、新しい環境には慣れましたでしょうか？

関西広域連合では、今年度も「関西産業人材Newsletter」にて、人材に関する情報を皆様にお伝えしてまいります。何卒よろしくお願いたしますm(____)m

第5号は、秋頃に発行予定です。第4号の感想や、次号以降で掲載を希望されるテーマがありましたら、ぜひ広域産業振興局までご連絡ください。皆様からのご連絡をお待ちしています♪（池田）

発行元

関西広域連合 広域産業振興局

〒559-8555

大阪市住之江区南港北 1-14-16

大阪府商工労働部 商工労働総務課内

TEL 06-6614-0950 FAX 06-6614-0951

E-mail sangyo@kouiki-kansai.jp

URL <http://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/jisijimu/sanshin/index.html>



関西広域連合

- 関西広域連合 広域産業振興局NEWS -
メルマガ会員募集中!!

「関西広域連合 広域産業振興局NEWS」では、この「関西産業人材News letter」発行のお知らせなど、みなさまにご活用いただける情報を毎月1回発信しています。

ぜひ、ご登録ください♪（登録無料）

※メルマガ登録サイトへは、QRコードを読み取るか、以下のアドレスあてに空メールを送信してください。

kansaisangyoutouroku@qt15.asp.cuenote.jp

